

2021

9 | 25 土

開演 15:00 / 開場 14:15

新宿文化センター 小ホール

全席指定 ¥3,600 (税込)



メッセージ・ソング

DJ&トークショー

ピーター・バラカン

ゲスト

湯浅学

Message from Peter Barakan

「音楽で世界を変える」。

60年代の後半にはそう考えている若者が少なくはなかったと思います。その考えが甘かったことは言うまでもありませんが、あの時代に青春を過ごしたばかりの世代では青臭いと言われるような理想を、いまだに掲げ続けている人間がいるはずで、当時は公民権運動やヴェトナム戦争、現在ではブラック・ライヴズ・マターやミャンマー、ウイグルなど、どの時代も様々な問題を抱えているものです。深刻な政治の問題を解決することが無理でも、音楽を通して人々に気持ちを伝えたい、ソングライターやミュージシャンを応援したいという思いがあります。世界を変えることができなくても、個人の心を変えることはできます。そして個人が集まれば大きな力を発揮することもあります。相変わらず甘い考えでしょうか。



1969年5月、新宿西口地下広場には若者たちの大きな歌声が響いた。

それは、ベトナム戦争反対のメッセージを込めたフォーク・ソングだった。

今なお、世界中で歌い継がれているメッセージ・ソングの数々を、

ピーター・バラカンと湯浅学が時代を振り返りながら紹介します。



◆主催：公益財団法人新宿未来創造財団

◆企画制作：wind



Illustration : Toshiki Sawada
Design : Setsuko Sawada

毎日新聞社提供

メッセー ジ ン グ

DJ&トークショー

ピーター・バラカン



Peter Barakan

1951年ロンドン生まれ。ロンドン大学日本語学科を卒業後、1974年に音楽出版社の著作権業務に就くため来日。現在フリーのブロードキャスターとしてさまざまな分野で活動、『バラカン・ビート』（インターFM）、『ウィークエンド・サンシャイン』（NHK-FM）、『ライフスタイル・ミュージアム』（東京FM）、『ジャパノロジー・プラス』（NHK BS1）などを担当。著書に『ロックの英詞を読む〜世界を変える歌』（集英社インターナショナル）、『わが青春のサウンドトラック』（光文社文庫）、『ピーター・バラカン音楽日記』（集英社インターナショナル）、『魂（ソウル）のゆくえ』（アルテスパブリッシング）、『Taking Stock ほくがどうしても手放せない21世紀の愛聴盤』（朝草出版）などがある。2014年からは、毎年10月に開催される大人のための都市型ミュージック・フェスティバル『LIVE MAGIC』の監修を務め、日本内外にある素晴らしい音楽を見つけ出し、紹介し続けている。

2021
9/25 土

開演 15:00 / 開場 14:15

新宿文化センター 小ホール

全席指定 ¥3,600 (税込)



- ※この公演の意図販売はありません。
- ※公演中止の場合以外のチケット払戻しはできません。
- また、紛失の場合も再発行はできませんので、ご注意ください。
- ※当日券の販売予定はありません。

★チケット販売

- ◆友の会先行 ※(Web/電話)新宿文化センター友の会(有料会員)入会が必要です。
7月12日(月)12時より販売開始
※この公演の意図販売はありません。
Web購入のチケット発券手数料等はお客様のご負担となります。
- ◆Web発売 ※Web会員の会員登録(無料)が必要です。
7月16日(金)12時より販売開始
※チケット発券手数料等はお客様のご負担となります。
- ◆電話予約 03-3350-1141 (9:00～19:00 休館日を除く)
7月17日(土)9時より新宿文化センターにて受付開始
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※車いすでのご来賓は新宿文化センターへお電話でご確認ください。
休館日：7月13日(火)、8月19日(木)、9月14日(火)

湯浅学



Manabu Yuasa

1957年、横浜生まれ。膨大な量の音楽を聴き、書き続けている音楽評論家。1982年に根本敬・船橋英雄と『幻の名盤解放同盟』を結成。廃盤となった個性的すぎる歌謡曲の紹介・復刻を手がける。自身のバンド『湯浅湾』で歌、ギター、作詞・作曲を担当。2009年にアルバム『港』、2019年に『派』を発表している。また、ラジオでは『世界の快逸音楽セレクション』（NHK-FM）で、メイン・パーソナリティのゴンチチと共に三人の選曲者の一人として、洋の東西を問わずノンジャンルで音楽を紹介し続けている。2010年からは、アナログ盤を適度な大音量で聴くイベント「アナログばか一代」を日本各地で催している。『ポップ・ディラン ロックの精霊』（岩波新書）、『音楽を迎えにゆく』（河出書房新社）、『アナログ穴太郎音盤記』（音楽出版社）ほか多数の著書・共著がある。

- ◆主催：公益財団法人新宿未来創造財団
- ◆企画制作：wind
- ◆協力：田口音響研究所株式会社 大型平面スピーカースystem
株式会社エルプ レーザーターンテーブル



★アクセス

- 都営大江戸線・東京メトロ副都心線「東新宿駅」A3 出口より徒歩5分
 - 東京メトロ丸の内線・副都心線「新宿三丁目駅」E1 出口より徒歩7分
 - 都営新宿線「新宿三丁目駅」C7 出口より徒歩10分
 - JR・小田急線・京王線「新宿駅」東口より徒歩15分
 - 西武新宿線「西武新宿駅」より徒歩15分
- ※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/bunka-center/>

◆新型コロナウイルス感染予防対策として◆

- ※座席の間隔を空けております。
- ※入場時には検温を実施いたします。検温の結果 37.5 度以上の発熱および体調不良が認められる場合、入場をおとわりますことがございます。
- ※マスク着用等の咳エチケット、手指消毒等の衛生、3密回避の行動をお願いいたします。